

栃木県眼科医会理事会だより（平成28年度第5回）

日 時：平成29年1月18日（水） 午後7時

場 所：宇都宮市医師会館

出席：原（裕）会長、旭、吉澤（徹）副会長、城山、大久保（彰）、大野、蘇、福島、斉藤（哲）、高橋（雄）、苗加、大柳、井岡、細川、堤（雅）、上田、永田（万）理事、宮下監事 計18名
欠席：石崎、早津（宏）、牧野、井上（裕）、後藤理事、鈴木（隆）監事、柏瀬（宗）、川島、妹尾顧問

計 9名

《会長挨拶》

みなさまあけましておめでとうございます。早速ですが今年の初めの理事会を開催いたします。本日の議題のメイン、一つは今年の「目の愛護デー」関連行事の拡大版開催について、もう一つは栃眼医選挙規程についてです。またそのほかにもいろいろありますので、よろしくお願いいたします。

《総 務》

報告：1. 日眼医から送付の「都道府県眼科医会連絡会議」の件

高野会長講演資料「最近の眼科医療におけるいくつかの話題について」を本会ホームページ（メンバーズルーム）内に掲載

https://www.gankaikai.or.jp/members/20161215_topics.pdf

内容はここ数年間の日眼医の活動と、会の考え方についてですのでご供覧ください。

2. 会員の変更

勤務先移転 A 永田紀子 永田眼科クリニック
宇都宮市御幸ヶ原町77-6 Tel:028-662-7171

3. 獨協医大病院の現況報告

ノロウイルスの集団食中毒発生とその後の経過について、永田理事から説明があった。

「地域の皆様にはご迷惑をおかけしましたが、徐々に通常業務に戻りつつあります。」とのこと。

協議：1. 平成28年度第2回関ブロ支部長会議、関ブロ連絡協議会の出席者と提出議題 (3月5日(日)横浜市ホテルキャメロットジャパン)

原会長、吉澤（徹）代議員、宮下関ブロ顧問 出席予定（提出議題は検討中）

2. 平成29年度総会の件(4月16日(日))進捗状況について

資料の確認

事前に送るもの

- ・案内 ・出欠はがき(委任状付き) ・次第
- ・アイバンク手紙 (時間と場所を明記する?)
- ・駐車場案内図
- ・第73回栃木県眼科集談会プログラム
- ・会報つぶやき(手紙と返信はがき)

当日配布

- ・会務報告
- ・決算報告 (城山理事)
- ・会報会計報告 (大柳理事)
- ・事業計画(案)
- ・予算案(案) (城山理事)
- ・年会費(案) (城山理事)

- ※理事が校正する
- ※事務局で印刷し準備する

3. 栃木県眼科医会選挙規定の件

選挙規程制定にあたり、栃木県眼科医会会則も条文の変更が必要。
選挙規程・会則については、文章を吟味して次回理事会に掛ける
平成29年度総会で承認を得る。

4 平成29年度「目の健康講座」の件

演題候補は3題 1) カラーコンタクトレンズ、2) 点眼薬について、3) 医療制度について
まず1)、2)を決めて時間があれば3)

日程 平成29年10月22日

場所 ホテルニューイタヤ(候補)

5. 「眼鏡店への抗議の手紙」について

匿名の手紙が栃眼医事務局に届いた、眼鏡店の対応について眼科勤務の職員からとの体裁だが、
発送の消印が銀座局。関プロの集まりなどの機会に他県に問い合わせてみる。

6. 会希望者について(転入、開業を含む)

開業 B→A 堀 秀行 ほり眼科クリニック

宇都宮市岩曽町841 Tel:028-616-0222

理事会終了後、堀先生ご挨拶のため来会

《経 理》

報告：1. 第72回栃木県眼科集談会収支報告

参加74名 会費収入 74,000円 支出 講師御礼 111,111円 会場費 7,800円
33,800円一般会計より補填

2、第55回栃眼医研究会(1月13日)

参加 A/B 43名 C 3名 会費収入 133,500円 支出 講師御礼20万円
61,500円補填

3. 栃木県眼科医会忘年会(12月1日)

参加 26名(メーカー含む) 参加費収入 189,000円 支出 会場費 252,120円
63,120円補填

4. 第52回関プロ助成金請求の件

「2016年度日本眼科学会及び日本眼科医会共催講習会」助成金を日眼医に請求手続きをした。
「2016年ブロック眼科コ・メディカル講習会」補助金の請求手続きをした。

《学 術》

報告：1. 第5回栃眼医獨協眼科病診連携の会開催報告(獨協医大眼科・本会・日本アルコン共催、 11月18日(金))

「外来で行う眼腫瘍手術」

古田 実 先生(福島県立大学眼科学講座准教授)

「網膜疾患に対する画像診断技術の進歩」

三田村佳典 先生(徳島大学大学院歯薬学研究部眼科学分野教授)

2. 第55回栃木県眼科医会研究会の件(千寿製薬と共催1月13日(金)宇都宮グランドホテル)

「小児の眼底疾患アップデート」 近藤寛之先生(産業医科大学眼科学教室 教授)

「黄斑部手術」 白神史雄先生(岡山大学大学院 歯薬学総合研究科眼科学分野 教授)

協議：1 第24回栃木眼科セミナー(2月24日(金) 自治医大、興和創薬共催、当会後援)の件
宇都宮グランドホテル

ミニレクチャー「自治医科大学眼科におけるぶどう膜炎の統計」

高橋 良太 先生 (自治医科大学眼科学講座)

特別講演 「黄斑機能とその評価」

緒方 奈保子 先生 (奈良県立医科大学眼科学教室 教授)

2. 第25回下野眼科談話会の件 (獨協医大主催、3月10日(金) 宇都宮グランドホテル)

特別講演1: 「急性網膜壊死の診断基準と疫学調査研究について」

高橋 博 先生 (東京医科歯科大学眼科 講師)

特別講演2: 「今、なぜか、VZV」

薄井 紀夫 先生 (総合新川橋病院 副院長)

3. 第73回栃木県眼科集談会の件(4月16日(日) 自治医大)

増田寛次郎先生 演題は「プロスタグランジンと私」

4. アイリーアセミナー (参天 3月3日 東日本ホテル) 開催の件

《医療安全対策及び福祉》

報告：1. 第85回栃眼医ゴルフコンペについて (11月27日(日) 太平洋クラブ益子)

16名参加

優勝 大久保 彰 先生

準優勝 加藤 健 先生

2. 栃眼医忘年会開催報告 (12月1日(木) ホテルニューイタヤ)

会員20名 出席

協議：1. 平成29年度眼科コ・メディカル講習会 (帝京大学医学部)

平成29年1月15日(日)、2月26日(日)、3月20日(月)、4月16日(日)、5月14日(日)

《保 険》

協議：1. 平成29年度関ブロ健康保険委員会開催について (5月27日(土) 山梨)

川島先生

2. 平成29年度全国審査員連絡協議会の出席者と提出議題 (5月28日(日) 東京プリンスホテル)

大野理事出席

《広 報》

報告：1. 会報49号について

協議：1. 平成28年度関ブロ会報編集委員会の件

2月5日(日) 横浜

《学校保健》

報告：1. 日眼医より依頼の「学校医の現状に関するアンケート調査」の件

2. 学校医マニュアル作成の進行状況について

苗加理事より報告

《公衆衛生》

協議：1. 一次救急診療の件

・救急受診者の診断書の件、NHO栃木医療センターと協議し対応を検討

- ・担当医師名の明示の件 クレーマー、ストーカー対策（女性医師を狙って受診する）
医師名を患者側に開示するか、対応を協議
- ・事務局での電話対応の件 「現在かかっている眼科の対応が良くないので、消費者センターから
栃木県眼科医会の事務局の電話番号を開いてかけてきた。どこにかかったら良いのか？」という
事例：事務局では対応できない旨返答

《医療対策》

報告：1. 平成28年度 高度医療機器継続研修会 収支報告

申込み99名 会費収入297,000円（受講者は97名）
経費 345,600円
毎年約5万円の赤字

2. 平成28年度 医療機器・販売管業等の管理者に対する継続研修会 開催報告（11月27日（日） 97名参加

1. 医薬品医療機器等法その他薬事に関する法令

栃木県保健福祉部薬事課業務課薬事審査担当 荒井 顕義 主任

2. 医療機器の品質管理

栃木県保健福祉部薬事課業務課薬事審査担当 荒井 顕義 主任

3. 医療機器の不具合報告及び回収報告に関する内容

栃木県保健福祉部薬事課業務課薬事審査担当 荒井 顕義 主任

4. 医療機器の情報提供 コンタクトレンズと眼合併症

獨協医科大学眼科 千葉 桂三 先生

3. 関ブロに送付した「CL交付のメリットとデメリット」の件

おもにデメリットは以下の通り

「メルスプラン」は使えない 契約販売
キャンペーンが出来ない
税制面で不利

4. 日眼医より送付の「平成28年度医療対策員会議事録」の件

協議：1. 平成29年度 医療機器・販売管業等の管理者に対する継続研修会計画について

平成29年11月26日（日）開催予定

《勤務医》

報告：1. 第17回全国勤務医連絡協議会出席報告（11月20日（日）東京コンファレンスセンター品川）

上田理事参加 例年の講習会をせずに集中討論を行った。

短期滞在手術料等について

協議：1. 第22回栃木県眼科手術談話会

5月19日（金）宇都宮市医師会館

《日眼医連盟》

報告：1. 連盟からの交付金について

本県は73名 27,000円

《その他》

次回理事会は3月15日（水）に開催する

（福島一哉 記）